

SDGs という言葉を知っていますか。

これは、「世界の全ての人を取り残されずに、安全安心な人間らしい暮らしができること、地球に住み続けられるよう環境問題も解決・改善すること」を目指したものです。SDGs は、「持続可能な開発目標」として17の目標が掲げられています。

例えば、

- 貧困を終わらせる
- 飢餓を0にする
- 全ての人が健康的な生活を送れるように
- 全ての子供が教育を受けられる
- 全ての人安全な水を使い続けることができる
- などがあります。

今日は、目標7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」について話します。

さて、ここで問題です。

世界中で電気がない生活をしている人はどれくらいいるでしょうか。

世界の人口は78億人といわれています。

- ① 世界の人口のおよそ10人に1人
- ② 世界の人口のおよそ100人に1人
- ③ 世界の人口のおよそ1000人に1人

正解は①番です。7.9億人もの方が電気を使えない生活をしているそうです。

さて、考えてみてください。

電気が使えないとどうなりますか。

教室は、暗くなってしまいます。タブレットも使えませんね。家では、冷蔵庫やテレビ・ゲーム・スマホも使えなくなります。また、電気が使えないということは、エレベーターはストップします。信号が消えます。電車も使えなくなります。病院の機器類がストップしてしまうので、健康や生命に大きな影響が及ぶのです。

エネルギーをみんなに行き渡るように、様々な国が、太陽光発電の普及やクリーンエネルギーの開発などしています。また、電気が行き届かない国々に電気が普及できるように手だてを講じています。

では、私たちができることはなんでしょう。

私は、電気を無駄にしないことだと思います。

例えば、教室移動の時に電気当番さんが電気を消すや家でもテレビやゲームの時間を決めたり電気が付けっぱなしの場所があったら消したりするなど努められると良いと思います。ぜひ、心がけてください。